

立命館人間科学研究

第14号

特集号：臨床人間科学の構築—対人援助のための人間環境研究

目 次

はじめに	望月 昭
■研究論文	
ワークショップ体験の持続的価値に関する一考察 —場と個の一体性が生じるとき—	西山 智彦・橋本 光代・松田 佳子 (3)
対話型進化計算を用いた魚群の知的自動生成システム	小林佳奈美・陳 延偉・黄 辛隠 (17)
フィールドワークの技法と作法 ～子どもを対象としたフィールドにおける問題点を手がかりに～	水月 昭道 (27)
ボランティア・NPOとソーシャル・キャピタル パットナムを越えて	桜井 政成 (41)
カメラと照明の方向が無表情顔の印象に及ぼす影響	尾田 政臣 (53)
再認記憶とソースモニタリングにおける誤情報効果	星野 祐司 (63)
他個体の行動的刺激による刺激性制御	中鹿 直樹 (73)
■実践報告	
ユースサービスの方法とユースワーカー養成のプログラム開発 ～ユースワーカー養成に関する研究会の議論から～	水野 篤夫・遠藤 保子 (85)
自閉症スペクトラム児のための療育プログラム開発 (1) —親の会：親のニーズの分析から— (2) —幼児期：ふり遊びの分析から— (3) —学童期：「ごっこ」遊びの分析から—	前田明日香・荒井 庸子・梅山 佐和 他 (99)
地域に暮らす高齢者を援助するサポートネットの組織化およびその発展	高橋 伸子・吉田 甫・大川 一郎・土田 宣明 (143)
「ヨロコバセ」プロジェクト —ダイバーシティマネジメントを志向した多文化チームでの異文化コミュニケーション およびプロジェクト学習技法習得のための協同学習	近藤 まり・藤本 武士 (151)
■研究ノート	
Gerontologyを取り巻く諸相 (1) “Gerontologyを取り巻く一般情勢”	高橋 正義 (159)
■展望論文	
セクシュアルヘルスプロモーションの射程 —新しいアジェンダとしての若者のセクシュアルヘルスを中心に—	斎藤 真緒 (167)
医療におけるコミュニティ・住民エンパワメント： 実践課題分析のための枠組	松田 亮三 (183)